



6 月定例会

議案質疑	p2~p3
一般質問	p4~p10
委員会視察	p11
地域おこし協力隊 Q&A	p12

暑中お見舞い 申し上げます

令和3年
6月定例会
6月7日~10日

令和3年度一般会計補正予算1億2740万円

令和3年6月定例会は、6月7日から10日までの4日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、専決処分3件、令和2年度予算繰越し4件、町道の路線認定1件、路線廃止1件、条例一部改正4件、令和3年度一般会計補正予算1件を慎重に審議し、すべて可決、承認しました。一般質問は、7名の議員が登壇しました。

感染症対策支援事業について

問

補正予算に由良

町の感染症対策支

援事業を計上しています
が、県の6月補正予算に
も同じような内容の消毒
液やパーテーション、空
気清浄機等の購入費用の
4分の3、1店舗当たり
上限30万円までの補助が
あり、由良町の3分の2
と20万円より、有利に
なっています。内容が同
じであれば県への申請が
当然であり、内容を調査

し、同じようであれば、
町の予算を同じ感染症対
策の中でも変更して、5
万円くらいまであれば
領収書を持っていけば良
いという臨機応変な対応
ができないものか。

答

産業振興課

県のほうでも同
様の補正予算が上程され
ています。

現時点で詳細は不明で
すが、県の補助制度の概
要が判明した段階で対応

答

町長

柔軟に対応して
いきたいと考えています。

問

感染症対策の
パーテーション等

の設置は既に作って対応
している店舗があると思
いますが、いつの分から
が補助対象に適用される
のか。

答

町長

議会で議決をも
らい要綱を作ってから
施行になります。4月
1日から有効にしたいと
思います。

つなごう由良エールクーポン事業

問

エールクーポン
使用範囲は、由良

町で納税されている事業
者であって、町外に店舗
がある場合、前回は使用
できませんでした。他町
では使用できるところも
ありますが、町の考え方
は。

答

町長

町外に店舗があ
る場合、由良町で発行さ
れたクーポンが使用でき
ない件ですが、今回も町
内にある店舗限定で考え
ていました。他町の例も
ありますので、確認、検
討の時間をいただきたい。



議案質疑

エールクーポンと飲食店感染対策事業は

問

エールクーポン
商品券は、町民1人あたり、1万5000円の配布となり、その内の2000円が、町内の飲食店での利用となっております。

地域の経済的な活性化が狙いだと思えますが、例えば、町民に、この商品を買いたないという指定はできませんが、非常食の購入を呼びかけてもよいのでは。

答

産業振興課
今回、飲食業が、かなり厳しいので飲食店に振り向けました。



非常食については、特定の店舗に誘導することになりますので難しいと考えています。

問

飲食店感染対策事業については、去年から対策を行っている店があるかもわかりません。

答

産業振興課
領収書等があれば、対象に入れて欲しい。
今年度には実施する事業については、今年度の方で賄うという法律の規定もありますので難しいと考えています。

只越配水池更新事業 詳細設計 業務、繰越し

問

繰越理由に「土質調査や各種検討に日数を要した」とあります。

答

上下水道課
設計における検討が終了し、積算を含め7月初旬に完了予定です。完了後、速やかに用地買収を進め、造成工事を発注するよう努めます。
今年度は2億円を超える予算で只越配水池工事を施工するためには、詳細設計時点で、近づく大災害に備えて、各種検討を深め、より良い施設ができることと期待します。
今後の見通しは、

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

つなごう由良エールクーポン事業	町内の登録店舗で使用できるクーポン券一人当たり15,000円(うち2,000円分は飲食店のみで使用)
飲食店感染対策支援事業	町内の飲食店を対象とした新型コロナウイルス感染症予防対策をより一層強化するため、感染症予防対策に係る環境整備事業費の一部を補助 補助限度額:200,000円 補助率3分の2
庁舎空気清浄機設置事業	新型コロナウイルス感染予防対策を講じるため、庁舎内に空気清浄機を設置

問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は7名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下、その内容を要約してお知らせします。



森 三枝子 議員

補正予算

議案質疑

一般質問

行政視察

マイホーム取得支援事業の拡充を

新事業の効果を見極めて

問

由良町は、今年度から新規事業として、住宅の取得に要する費用の一部を補助することにより、若者の定住促進や人口流出を抑制し地域の活性化を図ることを目的として、マイホーム取得支援事業を実施しています。

対象住宅は、1戸建の新築住宅または、未使用の建売住宅（新築後1年以内の1戸建）であり、住居の用に供する住宅であることです。

新築住宅となると、立地条件のよい土地の取得が難しく、建売住宅も物件が少ないように感じます。若者の中には「中古住宅を買って、リフォームして1戸建に住んでみたい」という人もいます。もちろん、中古住宅は対象とはなりません。中古住宅を買って住みよように改築をするのも新築と同様の費用がかかる場合もあります。

若者の定住促進の観点からも新築住宅にこだわらず、条件の拡充をしてはいかでしょうか。

若者を呼び込み、流出を防ぐために。

答

町長

今年度から新たにマイホーム取得支援事業を開始しました。まずは新築に限定し、ニーズや効果等を見極めたいと考えております。

今後の状況によっては、

補助制度について再検討し、マイホーム取得支援事業が効果的な事業となるよう努めます。





山本 大 議員

一般質問

住み続けたい由良町・
帰りたくなる故郷、由良町へ

町有地の利用は売却、貸与を含め検討中

現在、山名町政
トではないかと考えます。

問

が掲げている、由良町総合戦略、4つの基本目標「安定した雇用を確保する」「新しいひとの流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「住みやすいまちをつくる」とあります。人口減少に歯止めをかけ、人口流失をできるだけ止めるのであれば、新婚世帯が由良町に残り、住居を取得できる環境づくりが必要だと私は考えます。

現在、実施されている民間賃貸住宅家賃補助事業で5年間補助を受けている間に、計画を立てて、由良町でマイホームを取得していただくのがベストは考えます。

町執行部の考えは。

答

町長

今年度マイホーム取得支援事業補助金制度を創設しました。

若い世代の方々の定住を促進するため、未利用の町有地を住宅用地に活用してはこの提案ですが、できるだけ住宅を建てていただけるよう環境整備することは大事であると考えています。

未利用町有地を調査整理して、住宅用地として活用できると判断したものを検討してまいります。

大規模な住宅用地の造成につきましては、財政上の問題で、現在のところは考えておりません。



質 問



三好 章五 議員

補正予算

議案質疑

一般質問

行政視察

白崎海洋公園の現状と今後の方向性について

指定管理を含め検討

問

白崎海洋公園は開園以来、(財)由良町観光公社、(一社)白崎観光プラットフォームと経営に携わり、どちらも独立採算性の原則(維持管理費は、各々の収入で賄う)で経営され、観光公社は定住促進事業として、当時は画期的で若者の定住を目的とし経営をしていましたが、一千万円以上の赤字経営が余儀なくされ、2回の台風被害にもあって残念ながら解散になりました。

また、プラットフォームも指定管理を受けて、よく頑張つて経営されていますが、3年前の壊滅的な台風被害で撤退しました。

答

現在、一般社団法人の方と契約し、管理運営をお願いしているのとことです。

白崎海洋公園は開園以来、現在まで人気のスポットであり、SNS等の普及により、観光客が増えている状況であります。

財政事情が厳しい中、白崎海洋公園を持続可能な公園にしていくために維持管理費用の持ち出しを少なくしていくことが最大のテーマであるとの思いから、以下の4点について質問します。

- 1点目、現在管理運営をしている一般社団法人との契約についてはどのような経緯でなされたのか。
- 2点目、オートキャンプ場、ログハウスの売り上げはどれだけあるか。
- 3点目、白崎海洋公園の維持管理費は、どのくらいか。
- 4点目、今後の方向性として、公園管理を町が主体となる管理運営に変更して、少しでも費用負担を軽くする方法を考え、持続可能な公園にしていくためにどうすれば良いか考えませんか。

答

町長

1点目の白崎海洋公園の運営についての経緯ですが、現在の一般社団法人から産品販売所等の開店及び運営に関する要望があり、令和元年10月から半年間施設の使用を許可しました。その後は、継続して運営することが適当であると私の判断のもとに、許可を更新しました。

2点目のオートキャンプ場の売上は、令和2年度は676万8千円、ログハウスは、904万9千円でした。

3点目の白崎海洋公園の維持管理の今年度の予算は、光熱水費660万円、人件費398万5千円、清掃業務委託料340万円など、計1889万7千円を計上しています。なお、使用料約200万円と一般社団法人が使用した、光熱水費等は、



負担してもらいます。最後に4点目として、今後の方向性については、白崎海洋公園のすべての管理運営を町直営でということとは、現在考えていませんが、よりよい管理運営となるよう、指定管理を含め検討します。

般

防災、将来に備えて、町民の安心のために

避難所に発電機を配置

問

1点目として、2年以上前、台風の影響により、大規模な停電が発生し、避難所内でも電気が使用できなかった。

停電発生時の対応や施設設備を今後どう進めるのか。

2点目、町職員の占める町外在住の割合と、地域に合った防災体制ができてくるのか。

3点目、今年3月の地震発生時における職員の参集や被害調査、ポンプ等の設備点検は行われたのか。

最後に一時避難所へ避難をした後について、検討をされたのか。また、大勢の方々が避難できる施設が必要ではないか。

答

町長

1点目、平成30年9月の台風21号により、当町も大きな被害を受け、このことを教訓とし、昨年度までに避難所となる公共施設に発電機を配置した。

2点目、約40%の職員が町外に住んでいます。今後も、職員の防災訓練等を行い、自主防炎会や消防団の方々と連携強化を図っていきます。

3点目、当町のマニュアルでは、動員基準は、震度4以上であり、震度が3であったため、被害調査についても実施しておりません。

避難施設は、財政面や用地の確保などの問題があり、今後も重要な課題として引き続き検討します。

産業の発展について

現行法制度下で

問

1点目、農業振興地域における土地の利用規制について、農業振興地域、都市計画区域、また保安林や自然公園区域など、複数の規制対象があるのに、土地所有者は知りません。町では、新築、新婚世帯に家賃補助など実施していますが、家を建てようと思っても、農地転用など思うように利用できない。町内に家を建てるのを諦めた人もいると聞きます。この件に関して、どのように考えているか。

2点目、町内製品の販売促進について、町内事業者にとって販路を拡大し、売上の回復、拡大を図ることが重要です。町外に住まわれている方に、由良町産品をPRするのはどうですか。

答

町長

地道な販路拡大に取り組み、浸透していくと、安定的に持続すると考えますが、どうですか。

都市計画区域や、農業振興地域の農用地区域の農地等、各種法律に

町道の整備、維持管理について

随時修繕一部発注済

問

幹線町道を通行して、各所で跳びはねたりする場所があります。

竹、樹木が道路を覆っていて、大型車両がそれらを避けて、蛇行運転をしている状況です。観光推進の面からも、

答

町長

町道の整備は重要だと考えますが、執行部の考えは、

町道の管理について、随時修繕しています。

竹木等の伐採は、道路環境整備工事として既に発注しております。



三上 幸夫 議員

質 問



川出 純 議員

補正予算

議案質疑

一般質問

行政視察

ワクチン接種について

順次進める

問

町のワクチン接種の取組を喜んで

いる声が大半ですが、ワクチン接種に当たって事前にどういう準備体制を取ってきたのか、接種でのトラブルはなかったか。

また、65歳以上の方への接種は、7月中に終了する予定です。65歳未満の方への接種については、供給が不確定ですが、60歳から65歳未満の方には、集団接種で対応し8月末終了を目指します。59歳以下の方には、希望調査を実施するとともに、高齢者施設等についてもワクチンの供給を見ながら柔軟に対応していきます。

問

戸別受信機貸与事業については、多くの方が、よかったです喜んでいますが、「広報ゆら」に掲載されていることを知らなかった方もいました。

現在100台分の予算が確定してますが、それに加えて国庫補助で、50台を確保しています。

町のワクチン接種の取組を喜んでいる声が大半ですが、ワクチン接種に当たって事前にどういう準備体制を取ってきたのか、接種でのトラブルはなかったか。65歳以上の方への接種は予定通り終了できそうか、64歳以下の方への接種の開始、終了時期の想定は。今後、クラスター対策として介護・福祉施設、学校、こども園の各職員、町職員に優先的に接種する必要があるのではないか。この提案に対する執行部の前向きな回答を。

また、医師、看護師の方々から、多大なるご理解とご協力をいただいていることにお大変、感謝をしております。

周知の期間が非常に短かったと思いますので、この事業の周知機会を増やし、申請期間を延ばす必要があるのでは。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

答

町長

事前準備は、プロジェクトチームで接種開始時期、接種スケジュールを廃棄したこともあり

また、医師、看護師の方々から、多大なるご理解とご協力をいただいていることにお大変、感謝をしております。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

戸別受信機貸与事業

さらに周知をしていく

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

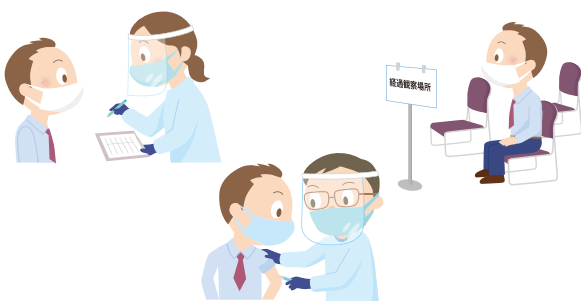
プロジェクトチームで接種開始時期、接種スケジュールを廃棄したこともあり

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。

また、申請が増え、予算を超えた場合の対応は。



般

観光からの経済効果拡大のために

事業者が一体となって

もちろんその他のあらゆる可能性のあるものを探っていかなければなりません。

こうしたことに対する取組は、今年度役場の組織も変更され、観光推進室の新設、観光振興に関わる4団体の一元化などの改革もされています。

この団体の活動内容、外部専門家からのアドバイス内容などは、また、町と、この一元化された団体との関わりや連携、今後の活動の方針などは。

問

このゴールデンウィークには、白崎海洋公園の駐車場が空かず、大変な渋滞が発生して、現在使用していない駐車場を臨時に使えるよう対処した日もありましたが、その後も駐車場満杯の状況があります。奥の駐車場を少なくとも休日には使用できるようにできないか。

観光客にはかなり来てもらっているにもかかわらず、現状ではその方々が何かのモノ、サービスを購入する機会が非常に少ないのではないかと思われま。非常に「もったいない」状態です。これまでかなりのビジネスチャンスを逃し続けています。

やはり公園内で、あるいはその周辺で何かを購入できる、購入したくなるお店なり、施設などを新たに考える必要があるのではないかと。たとえば、かつてクラブハウスにあったようなレストラン、カフェ等。これらは台風の被害を考えると難しいかもしれませんが。

また、現在の道の駅での販売物の拡大、2階フロアの有効利用も進めていくことも考えられます。

また、現在の道の駅での販売物の拡大、2階フロアの有効利用も進めていくことも考えられます。

ます。

外部専門家からは、近大ク工等を使ったレシビの開発や漁船クルーズなどの滞在型交流コンテンツの造成等、観光振興に向けたさまざまな提言がありました。

町としても、新設の観光推進室において、白崎海洋公園を観光拠点として、商工会や観光協会等の各種団体や町内事業者と連携し、地域の活性化に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

答

産業振興課

海洋公園で産品販売等を運営している一般社団法人も観光協会の会員であり、事務局業務を担い、まとめ役として町内団体、事業者が一体となった取組となることを期待し、町との連携を進めていきます。

その他の質問

● 由良小学校からの震災避難場所の見直しは



中谷 茂生 議員



一般質問



野田 悟 議員

補正予算

議案質疑

一般質問

行政視察

ため池の防災対策について

順次劣化・耐性の評価を実施

問 由良町には大小合わせれば、たくさん池が存在しています。その池が使用され、管理されていけば、堤の異常等がすぐ分かり、防災対策ができると思うのですが、田畑が放置され、取水源としての役目が終わり、管理されていない池もたくさんあります。このまま放置されれば、大きな災害にも繋がります。これらの、ため池の防災についてどのように考えられているか。

答 町内の39のため池が県知事から「防災重点農業用ため池」として指定されています。現在、農業用に利用されていることなく、過去に農業

用に使われていたため池も、現在、農業用に利用されていることなく、過去に農業

町長 防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

今後、防災重点農業用ため池の劣化状況、豪雨耐性についての評価を行う予定であり、その評価によっては対策を検討することも想定されますが、その場合にあっては、地域の住民の方々の意見を聞きながら検討していきます。

防犯灯増設の必要性について

引き続き注視

問 畑地区は防犯灯が少ないため、夜が非常に暗い。また、従来の蛍光灯型防犯灯も多く、より暗く感じます。学生の下校が遅くなったり、区民の夜間往来での防犯、足元不安の危険を防止するためにも、防犯灯のLED化と増設が必要と考えますが、町の方針は。

町長 防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

網代、横浜地区の避難通路、広場について

意見を聴きながら検討

問 近い将来、南海トラフ大地震が起こると想定されています。由良町の防災計画では地震の揺れで約1500棟の家屋が全壊すると予想されています。また、当地区は大津波により、非常に深い海に変わります。避難が遅れば、まず助からないと考えられます。昭和21年の南海地震でも、津波到達時間20分、津波高さ約3.9m、死者、不明者19名、建屋全壊53軒、半壊541軒との記録が残っています。従来からの答弁では地域防災組織の要請に基づいて、対策を講じていると聞いていますが、現状の避難通路、広場では問題点も多く、子供から老人まで全ての方が安全に避難するには難しいと考えられます。障害物が出ないような、また、車いすでも避難できる避難通路の確保等が重要と考えられますが、町の考え方は。

町長 防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

防犯灯の増設の

行政視察 産建厚生常任委員会

産建厚生常任委員会は、5月26日に町内の工事箇所、町内に飲料水等を供給する目高川町の取水・揚水機場などを視察。環境月間に伴い、6月16日に町内の企業訪問を行いました。

取水・揚水機場を視察



町内工事箇所を視察



横浜地区の避難路



白倉池工事

企業訪問

株式会社駒井ハルテック和歌山工場



現在、関連企業も含めて約170名の方が働いています

地域おこし協力隊

(農業関係分野)

4月より地域おこし協力隊員として
着任した武田隊員に聞きました

武田隊員に聞きました



たけだ そら
武田青空

大阪市
此花区出身
19歳



Q 協力隊に応募したきっかけは？

A 高校3年で、将来を考えたとき、テレビ番組の「鉄腕ダッシュ」が好きで、その影響もあり、農業がしたいと考えていました。

大阪での「新農業人フェア」で、由良町のブースで話を聞き、また、和歌山県の就農相談フェアにも参加し、由良町の協力隊員に応募しました。

Q 趣味などは？

A 散歩がいちばん好きです。また、釣りも好きで、魚をさばくことをユーチューブで見ても、出来るようになりました。

Q 休日の過ごし方は？

A 当初は一人で散歩、釣りだけでしたが、御坊でバレーボールの友達とできました。

Q 由良町の第一印象は？

A コロナでなかなか来られない中、面接で初めて由良町に来た時、「行ったことのある何も無い所と比べ、思っていたより田舎ではないな」という印象で、自分の理想に近いかなとも思いました。

編集後記

コロナワクチンの接種が全国で急速に進んでいます。

マスクのとれた生活を送れる日も近いと思いますが、そんな元通りの生活が警戒な日々だったことを、しみじみ感じつつ議員一同で筆をとっています。読者あつての広報です。

（意見等あれば、ご一報を。）
(悟)



議会広報編集委員会

委員長 中谷 茂生
副委員長 三上 幸夫

三好 章五
山本 大
吉田ひとみ
川出 純
野田 悟